ｉモード／ｉモーション／ｉチャネル

ｉモードとは

ｉモードでは、ｉモード対応FOMA端末(以下ｉモード端末)のディスプレイを利用して、サイト(番組)接続、インターネット接続、ｉモードメールなどのオンラインサービスをご利用いただけます。

- ｉモードはお申し込みが必要な有料サービスです。
- ｉモードの詳細については、「ご利用ガイドブック(ｉモード<FOMA>編)」をご覧ください。

■ｉモードのご利用にあたって

- サイト(番組)やインターネット上のホームページ(インターネットホームページ)の内容は、一般に著作権法で保護されています。これらサイト(番組)やインターネットホームページからｉモード端末に取り込んだ文章や画像などのデータを、個人として楽しむ以外に、著作権者の許可なく一部あるいは全部をそのまま、または改変して販売したり、メールへの添付やｉモード端末外へ出力することはできません。
- 別のFOMAカードを差し替えたり、FOMAカードを未挿入のまま電源ONにした場合、機種によってサイトから取り込んだ静止画・動画・メロディやメールで送受信した添付ファイル(静止画・動画・メロディなど)、「画面メモ」および「メッセージR/F」などを表示・再生できません。
- FOMAカードにより表示・再生が制限されているファイルを待受画面・指定着信音などに設定されている場合、別のFOMAカードを差し替えたり、FOMAカードを未挿入のまま電源ONにすると、設定内容は初期状態にリセットされます。

＜ｉMenu＞
サイトに接続する

IP(情報サービス提供者)が提供する各種サービスを利用します。FOMA端末のディスプレイ上で、銀行の残高照会や各種チケットの予約などができます。(IPによりサービス内容が異なります。また、別途申し込みが必要なことがあります。)

1 [iα]▶ｉMenu

ｉモードメニュー

通信中は「⇕」が点滅します。

- ｉモードのサービスを受けているとき(ｉモード待機中)は「▯」が点滅します。
- 接続中に中止する場合は「Cancel」を選択します。ページを取得中に中止する場合は[✉](中止)を押します。
- ｉモードを終了するにはサイト表示中に[☎]を押して「YES」を選択します。「▯」が消灯し、ｉモードが終了します。ｉモード終了までに時間がかかる場合があります。

2 項目(リンク先)を選択

項目(リンク先)の選択を繰り返して目的のサイトを表示します。
- 表示したサイトの画面などで下線が表示されているときは、その項目を選択できます。項目を選ぶと反転表示されます。
- リンク先を示す項目の前に番号が表示されているときは、その番号と同じダイヤルボタンを押して直接リンク先に接続できます。(サイトによっては接続できない場合があります。)
- サイト表示中にを押すと行単位でスクロールできます。また、MENU(▲ページ)(▼ページ)や▲▼を押すと画面単位でスクロールできます。

SSLに対応したサイト(SSLページ)を取得するときは

認証中の画面が表示されます。取得が完了するとSSLページが表示され、「」が点灯します。
- 認証中に中止する場合は「Cancel」を選択します。認証後のページを取得中に中止する場合は(中止)を押します。

SSLに対応していないサイトに戻るときは

SSLページを終了するかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択すると通常のサイトが表示され、「」が消灯します。

お知らせ
- サイトによっては、利用する前に別途書面などで申し込みが必要なものや、利用するために情報料が必要なものがあります。
- サイトで表示される画像の最大表示サイズは240×350ドットです。240×350ドットを超える場合、縦横比を固定して縮小して表示されます。
- サイトによっては、画像を正しく表示できず、「」が表示される場合があります。
- サイトやデータによっては、メロディやPDFデータ、ソフトなどのダウンロードや保存ができない場合があります。
- ｉモード対応のインターネットホームページ(サイト)によっては、設定されている配色で文字が見えにくい場合や、見えない場合があります。
- サイトから、お客様の携帯電話で再生した楽曲情報が要求されたときは、楽曲情報の送信に関する確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、お客様の携帯電話で再生した楽曲情報(タイトル名、アーティスト名、再生日時)が送信されます。送信される楽曲情報は、IP(情報サービス提供者)がお客様にカスタマイズした情報を提供するためなどに使われます。

サイトの見かたと操作

サイト表示中の基本的な操作方法について説明します。

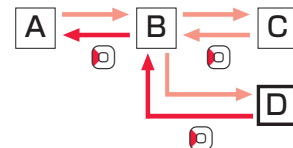
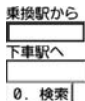
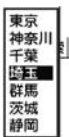
取得済みのページに戻る・進む

FOMA端末は、表示したインターネットホームページなどのデータをキャッシュと呼ばれる一時的な記憶領域に保存します。を押すことで、通信を行わずにキャッシュに記憶されたページを表示できます。
- FOMA端末のキャッシュサイズをオーバーしているページや、必ず最新情報を読み込むように設定(作成)されたページを表示する場合は、通信を行います。
- ｉモードを終了するとキャッシュはクリアされます。

1 前のページを表示させるときはを押す
次のページを表示させるときはを押す

ページを移動するには

を続けて押すことにより、これまで表示してきたページをさかのぼって表示できます。ただし、前のページ(「B」)から他のページ(「D」)を表示させたときは、「D」からを2回押しても「C」は表示されません。「D」→「B」→「A」の順で前のページが表示されます。

<画面「A」→「B」→「C」→「B」→「D」の順番でページを表示させたとき>

お知らせ

- キャッシュに記憶されたページを表示する際、以前接続したときに入力した文字や設定は表示されません。
- Flash画像が表示されているときは、動作が通常のサイトと異なる場合があります。

サイトで選択・入力する

サイトでは、ラジオボタン、チェックボックス、テキストボックス、プルダウンメニューが表示されることがあります。

名称	表示例	操作・補足
ラジオボタン	○：非選択状態 ◉：選択状態	選択肢の中から1つだけ選択できます。
チェックボックス	□：非選択状態 ☑：選択状態	選択肢の中から複数の項目を選択できます。
テキストボックス	乗換駅から 下車駅へ 0. 検索	文字を入力できます。テキストボックスを選んで[決定]([選択])を押すと文字入力画面が表示されます。
プルダウンメニュー	東京 0. 検索 ↓ 東京 神奈川 千葉 埼玉 群馬 茨城 静岡	選択肢の一覧から項目を選択できます。プルダウンメニューを選んで[決定]([選択])を押すと選択肢一覧が表示されます。 ●プルダウンメニューによっては、複数の項目を選択できる場合があります。[マルチカーソル]で項目を選んで[決定]([選択])を押すごとに項目の選択／選択解除を繰り返します。項目を選択し終わったら[メール]([完了])を押します。

お知らせ

- サイトによってはUser IDやPasswordなどの認証画面が表示される場合があります。
  User IDとPasswordを入力して「OK」を選択します。

Flash機能

Flashとは、絵や音を利用したアニメーション技術です。Flash画像によりサイトの表現力がより豊かになります。Flash画像を利用した画像をFOMA端末にダウンロードして再生したり、待受画面に設定したりできます。

お知らせ

- サイトで表示されるFlash画像の表示サイズは最大240×350ドットです。240×350ドットを超える場合は縦横比を固定して縮小して表示されます。
- Flash画像によってはお客様のFOMA端末の端末情報データを利用するものがあります。端末情報データを利用するには、「端末情報データ利用設定」を「利用する」に設定してください。（お買い上げ時は「利用する」に設定されています。）
- Flash画像によっては効果音が鳴るものがあります。効果音を鳴らさない場合には、「効果音設定」を「効果音OFF」に設定してください。
- 待受画面に設定されたFlash画像の効果音やバイブレータは動作しません。
- バックグラウンド再生中は、Flash画像の効果音は鳴りません。
- Flash画像によっては再生中にFOMA端末を振動させるものがあります。「バイブレータ」の設定に関わらず振動します。
- Flash画像をデータBOXやmicroSDカード、画面メモなどに保存して再生すると、保存した場所によって見えかたが異なる場合があります。
- Flash画像によっては、正しく動作しない場合があります。
- 再生中にエラーが発生したFlash画像は保存できません。
- Flash画像によっては[マルチカーソル]や[決定]で操作できることがあります。「◀ ▲▼ ▶」が表示されていない場合でも、Flash画像の操作ができることがあります。
- Flash画像が表示されているときは、動作が通常のサイトと異なる場合があります。

携帯電話／FOMAカード(UIM)の製造番号について

項目を選択すると、携帯電話／FOMAカード(UIM)の製造番号を送信するかどうかの確認画面が表示されることがあります。

- 送信される「携帯電話／FOMAカード(UIM)の製造番号」は、IP(情報サービス提供者)がお客様を識別し、お客様にカスタマイズした情報を提供したり、IP(情報サービス提供者)の提供するコンテンツが、お客様の携帯電話で使用できるかどうかを判定するために用いられます。
- 送信するお客様の「携帯電話／FOMAカード(UIM)の製造番号」は、インターネットを経由してIP(情報サービス提供者)に送信されるため、場合によっては第三者に知得されることがあります。なお、この操作によりご使用の電話番号、お客様の住所や年齢、性別が、IP(情報サービス提供者)などに通知されることはありません。

サイト表示中の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
i Menu	「i Menu」に戻ります。
Bookmark (Bookmark登録)	P.156参照
Bookmark (Bookmark一覧)	▶**Bookmark一覧** P.156手順1へ進みます。
画面メモ (画面メモ保存)	P.158参照
画面メモ (画面メモ一覧)	▶**画面メモ一覧** P.158手順2へ進みます。
Internet (URL入力)	URLを入力してインターネットホームページを表示します。 ▶**URL入力**▶**テキストボックスを選択** P.155手順2へ進みます。 ●あらかじめ表示中のサイトのURLが入力されています。
Internet (フルブラウザ切替)	P.268参照
再読み込み	サイトの内容が最新の情報に更新されます。
画像保存	P.160参照
iモードメール作成	表示中のサイトや画面メモのURL、画像をiモードメールの本文に貼り付けまたは添付して作成します。 ▶**項目を選択** **URL貼付** . . . . .URLをiモードメールの本文に貼り付けます。 **画像添付** . . . . .画像を選択してiモードメールに添付します。 **デコメ挿入** . . . . .画像を選択してデコメール®に貼り付けます。P.174手順2へ進みます。 ●デコメール®についてはP.178参照。
電話帳登録	P.82参照
デスクトップ貼付	P.109参照
その他 (文字コード変換)	文字が正しく表示されないときに、正しい文字に変換します。 ▶**文字コード変換** ●表示中のサイト、インターネットホームページにのみ有効です。
その他 (タイトル表示)	表示中のサイトのタイトルを表示します。 ▶**タイトル表示**
その他 (URL表示)	表示中のサイトのURLを表示します。 ▶**URL表示**
その他 (証明書表示)	SSL通信で使用している証明書の所有者、発行元、有効期限、シリアル番号を確認します。最大5枚まで表示されます。 ▶**証明書表示**
その他 (画像表示設定)	P.165参照
その他 (効果音設定)	P.165参照

つづく

機能メニュー	操作・補足
その他 (リトライ)	アニメーションやFlash画像を最初から再生します。 ▶リトライ ●Flash画像の一部が画面外にある場合は、再生しないことがあります。

お知らせ

<ｉモードメール作成>
- 本文に貼り付けできるURLの文字数は半角256文字までです。半角256文字以上あるときは貼り付けできません。
- 画像によってはｉモードメールに添付または貼り付けできない場合があります。

<その他(文字コード変換)>
- 正しく表示されないときは、操作を繰り返してください。ただし、4回操作を行うと元の文字コードで表示されます。
- 変換操作を繰り返しても正しく表示されないことがあります。
- 正しく表示されているときに文字コード変換をすると、正しく表示されなくなる場合があります。

<その他(タイトル表示)>
- タイトルは半角128文字/全角64文字まで表示されます。

<ラストURL>
最後に見たサイトのページを表示する

ラストURLを表示する

ｉモードを終了すると、最後に表示していたページのURLが「ラストURL」に記憶されます。
ｉモードメニューで「ラストURL」を選択すると、最後に見たページを表示します。

1 iα▶ラストURL

お知らせ
- URLが半角2048文字を超えるページ、メロディやｉモーションなどの取得完了画面、FirstPassセンターのページなど、ページによっては「ラストURL」に記憶されません。

ラストURL初期化

最後に見たページのURLを初期化(ｉMenuのURLに)します。

1 iα▶ｉモード設定▶ラストURL初期化▶YES

<マイメニュー>
マイメニューを使う

よく利用するサイトをマイメニューに登録することで、次回からそのサイトに簡単に接続できます。
最大45件まで登録できます。

マイメニューに登録する

1 登録したいサイトのページを表示▶マイメニュー登録
- 各サイトによりページ構成が異なります。

2 ｉモードパスワードのテキストボックスを選択▶ｉモードパスワードを入力▶決定
- 入力したｉモードパスワードは「＊」で表示されます。
- ｉモードパスワードについてはP.114参照。

お知らせ
- マイメニューに登録できないサイトもあります。
- メニューリスト内の有料サイトに申し込むと自動的にマイメニューに登録されます。

マイメニューからサイトを表示する

1 [iα]▶ i Menu▶マイメニュー▶接続したいサイトを選択

お知らせ

- デュアルネットワークサービスを利用の方は、mova端末で登録したマイメニューをFOMA端末で、FOMA端末で登録したマイメニューをmova端末で利用できない場合があります。

< i モードパスワード変更>

i モードパスワードを変更する

メッセージサービスや i モード有料サイトの申し込み／解約、メール設定をするときは「i モードパスワード」(4桁)が必要になります。
なお、i モードパスワードは他人に知られないよう十分ご注意ください。

1 [iα]▶ i Menu▶料金＆お申込・設定▶オプション設定▶ i モードパスワード変更▶「現在のパスワード」のテキストボックスを選択▶ i モードパスワード(4桁)を入力

- 初回は契約時に i モードパスワードとして設定されている「0000」(数字のゼロ4つ)を入力します。
- 入力した数字は「＊」で表示されます。

2 「新パスワード」のテキストボックスを選択▶新しい i モードパスワード(4桁)を入力

- お客様独自の i モードパスワードを入力してください。

3 「新パスワード確認」のテキストボックスを選択▶新しい i モードパスワード(4桁)を入力▶決定

- 手順2で入力した数字と同じものを入力します。

お知らせ

- i モードパスワードを万一お忘れになったときは、契約された本人であるかどうかが確認できるもの(運転免許証など)をドコモショップ窓口までご持参いただくことが必要になりますのでご注意ください。

<URL入力>

インターネットホームページを表示する

1 [iα]▶Internet▶<新規入力>

2 URLを入力▶OK

- 半角の英数字や記号で256文字まで(フルブラウザの場合は512文字まで)入力できます。
- フルブラウザの場合、表示できない場合がある旨の確認画面が表示されます。

お知らせ

- i モードの場合、i モードに対応していないインターネットホームページや接続するインターネットホームページによっては、正しく表示されないことがあります。
- 受信したページのデータが1ページの取得可能な最大サイズを超えたときは、受信を中断します。「OK」を選択すると、取得したところまでのデータが表示される場合もあります。

URL入力履歴を使って表示する

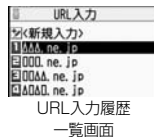
入力したURLはURL入力履歴として10件まで記憶されます。

1 [iα]▶Internet▶表示したいURLを選択▶OK

- 「http://」または「https://」以下の半角22文字までが表示されます。
- URLのテキストボックスを選択するとURLを編集できます。

URL入力
<新規入力>
1 ΔΔΔ.ne.jp
2 000.ne.jp
3 00ΔΔ.ne.jp
4 Δ0Δ0.ne.jp

URL入力履歴一覧画面

つづく

お知らせ

- 履歴が10件を超えたときは、古いものから順に自動的に上書きされます。
- URLを新規入力してアクセスした場合は、同じURLでも別の履歴として記録されます。

URL入力履歴一覧画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
ｉモードメール作成	選択中のURLをｉモードメールの本文に貼り付けて作成します。 P.174手順2へ進みます。 ●[メール]([メール])を押してもｉモードメールを作成できます。
デスクトップ貼付	P.109参照
ホーム登録	フルブラウザのホームURLとして登録します。 ▶YES ●フルブラウザのURL入力履歴一覧画面でのみ操作できます。
削除（1件削除）	▶1件削除▶YES
削除（選択削除）	▶選択削除▶削除したいURL入力履歴にチェック▶[メール](完了)▶YES
削除（全削除）	▶全削除▶端末暗証番号を入力▶YES

＜ブックマーク＞

ホームページやサイトを登録して素早く表示する

ブックマークに登録する

よく見るサイトのURLをブックマークに登録しておくと、直接目的のページを表示できます。ｉモード、フルブラウザそれぞれ100件まで登録できます。

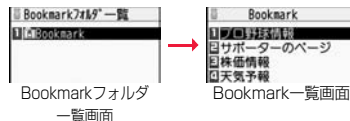
1 登録したいページを表示中▶[iα](機能)▶Bookmark▶Bookmark登録▶YES▶登録したいフォルダを選択

お知らせ

- 1件あたりのURLが半角256文字（フルブラウザの場合は半角512文字）を超える場合は登録できません。
- タイトルは全角12文字/半角24文字まで登録されます。タイトルの文字数がそれ以上ある場合は、超えた部分が削除されます。タイトルがないときは、「http://」または「https://」を除いたURLが登録されます。
- ページによっては、ブックマークに登録できないことがあります。

ブックマークからホームページやサイトを表示する

1 [iα]▶Bookmark▶フォルダを選択▶表示したいブックマークを選択

Bookmarkフォルダ一覧画面　Bookmark一覧画面

Bookmarkフォルダ一覧画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
フォルダ操作（フォルダ追加）	新規フォルダを追加します。「Bookmark」フォルダ・「画面メモ」フォルダ以外にそれぞれ9件まで追加できます。 ▶フォルダ追加▶フォルダ名を入力 ●全角10文字/半角20文字まで入力できます。
フォルダ操作（フォルダ名編集）	▶フォルダ名編集▶フォルダ名を編集 ●全角10文字/半角20文字まで入力できます。
フォルダ操作（フォルダ削除）	フォルダとフォルダ内のすべてのブックマークや画面メモを削除します。「Bookmark」フォルダ・「画面メモ」フォルダは削除できません。 ▶フォルダ削除▶端末暗証番号を入力▶YES
赤外線／iC送信（赤外線全件送信）	P.320参照
赤外線／iC送信（iC全件送信）	P.322参照
登録件数確認	全フォルダに登録されているブックマークの件数を表示します。
Bookmark全削除	フォルダは削除されません。 ▶端末暗証番号を入力▶YES

Bookmark一覧画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
ｉモードメール作成	選択中のURLをｉモードメールの本文に貼り付けて作成します。 P.174手順2へ進みます。 ●[メール]([メール])を押してもｉモードメールを作成できます。
ｉモードメール添付	ブックマークをｉモードメールに添付して送信します。 P.174手順2へ進みます。
フォルダ移動	ブックマークや画面メモを別のフォルダに移動します。 ▶移動先のフォルダを選択 ▶移動したいブックマークや画面メモにチェック ▶[メール]([完了])▶YES
タイトル編集	▶タイトルを編集 ●一覧画面で[MENU]([編集])を押してもタイトル編集できます。 ●ブックマークの場合、全角12文字/半角24文字まで入力できます。空白で[●]([確定])を押した場合は、「http://」または「https://」を除いたURLが登録されます。 ●画面メモの場合、全角11文字/半角22文字まで入力できます。空白で[●]([確定])を押した場合は、「無題」と登録されます。
コピー（URLコピー）	ブックマークのURLをコピーします。 ▶URLコピー▶コピーする始点を選択 ▶コピーする終点を選択 ●コピーした文字を貼り付けるにはP.382参照。
コピー（microSDへコピー）	P.307参照
ホーム登録	フルブラウザのホームURLとして登録します。 ▶YES ●フルブラウザのBookmark一覧画面でのみ操作できます。
デスクトップ貼付	P.109参照
赤外線／iC送信（赤外線送信）	P.319参照
赤外線／iC送信（iC送信）	P.321参照
登録件数確認	表示しているフォルダ内に登録されているブックマークの件数を表示します。
削除（1件削除）	▶1件削除▶YES

つづく

機能メニュー	操作・補足
削除 （選択削除）	▶選択削除▶削除したいブックマークや画面メモにチェック▶✉（完了）▶YES
削除 （全削除）	フォルダ内に登録されているすべてのブックマークや画面メモを削除します。 ▶全削除▶端末暗証番号を入力▶YES

<画面メモ>

サイトの内容を保存する

画面メモを保存する

一度表示したページを画面メモとしてFOMA端末に保存できます。画面メモに保存したページは、i モードに接続せずに表示できます。
最大100件まで保存できますが、データ量により保存件数は少なくなります。

1 保存したいページを表示中▶iα（機能）▶画面メモ▶画面メモ保存▶YES▶保存したいフォルダを選択

- 保存している画面メモがいっぱいのときはP.163参照。

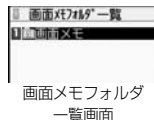
お知らせ

- タイトルは全角11文字/半角22文字まで登録されます。タイトルの文字数がそれ以上ある場合は、超えた部分が削除されます。
- 取得完了画面などを保存すると、画面とともにそのデータも保存されます。（着うたフル®、再生期限付きの i モーション、FOMA端末外への出力が禁止されているトルカの取得完了画面は保存できません。）取得完了画面は、画面メモとして保存できない場合があります。取得完了画面以外は、そのページのURLが半角256文字まで保存されます。
- SSL対応のページの画面を保存すると、画面とともにそのページのSSL証明書も保存されます。
- テキストボックスに入力した内容や、プルダウンメニュー、チェックボックス、ラジオボタンで選択した内容は保存されません。

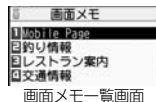
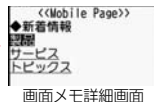
お知らせ

- 1件あたり100Kバイトまでのページを保存できます。ただし、i モーションの取得完了画面は500Kバイトまで、テンプレートの取得完了画面は200Kバイトまで、トルカの取得完了画面は1Kバイトまで、ダウンロード辞書の取得完了画面は20Kバイトまで保存できます。

画面メモを表示する

1 iα▶画面メモ

画面メモフォルダ一覧画面

2 フォルダを選択▶画面メモを選択

- ◎で他の画面メモを確認できます。

画面メモ一覧画面　画面メモ詳細画面

お知らせ

- 画面メモに保存したページは保存したときの情報です。最新のページの情報と異なる場合があります。

画面メモフォルダ一覧画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
フォルダ操作 （フォルダ追加）	P.157参照
フォルダ操作 （フォルダ名編集）	P.157参照
フォルダ操作 （フォルダ削除）	P.157参照

機能メニュー	操作・補足
セキュリティ設定／解除	端末暗証番号を入力しないとフォルダ内を表示できないように設定します。 ▶端末暗証番号を入力▶YES フォルダが「 」に変わります。 ●解除する場合も同様の操作を行います。
保存件数確認	全フォルダに保存している画面メモの件数と保護している画面メモの件数を表示します。
画面メモ全削除	すべての画面メモを削除します。フォルダは削除されません。 ▶端末暗証番号を入力▶YES

画面メモ一覧画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
フォルダ移動	P.157参照
タイトル編集	P.157参照
保護／保護解除	画面メモを削除されないように保護します。最大50件まで保護できますが、データ量により保護件数は少なくなります。 保護すると「 」が表示されます。 ●保護を解除する場合も同様の操作を行います。
保存件数確認	表示しているフォルダ内に保存している画面メモの件数と保護している画面メモの件数を表示します。
削除（1件削除）	P.157参照
削除（選択削除）	P.158参照
削除（全削除）	P.158参照

画面メモ詳細画面の機能メニュー

機能メニュー	操作・補足
iモードメール作成	( )を押してもiモードメールを作成できます。（P.153参照）
タイトル編集	P.157参照
保護／保護解除	P.159参照
画像保存	P.160参照
電話帳登録	P.82参照
その他（URL表示）	画面メモのURLを表示します。 ▶URL表示
その他（証明書表示）	P.153参照
その他（効果音設定）	P.165参照
その他（リトライ）	アニメーションやFlash画像を最初から再生します。 ▶リトライ ●Flash画像の一部が画面外にある場合は、再生しないことがあります。
削除	▶YES

サイトからファイルやデータをダウンロードする

サイトから画像やメロディなどのファイルやデータをダウンロードしてFOMA端末に保存できます。ファイルによってはmicroSDカードに直接保存できるものもあります。

画像ダウンロード

サイト、画面メモに表示されている画像を保存して、待受画面、ウェイクアップ画面などに設定できます。
デコメール®用の画像やフレーム、スタンプ画像なども保存できます。容量は他のデータと共通で、合わせて最大3500件保存できますが、データ量により保存件数は少なくなります。(P.474参照)

1 サイト表示中・画面メモ詳細画面▶i α(機能)▶画像保存▶画像保存・背景画像保存

- 画像保存の場合は保存したい画像を選択します。

2 YES▶保存したいフォルダを選択

- 保存している画像がいっぱいのときはP.163参照。

3 ピクチャ貼付するには「YES」を選択

P.283「ピクチャ貼付」へ進みます。

お知らせ

- ファイル名は半角36文字まで保存されます。ファイル名が指定されていない場合には、ダウンロードしたURLの一部または「imageXXX」(XXXは数字)で保存されます。
- サイト上では表示されていても、FOMA端末に保存してピクチャビューアで表示すると、表示されない場合があります。
- 以下の条件を満たす画像は、デコメ®絵文字として保存されます。
  - ･GIFまたはJPEGの画像　･20ドット×20ドットの画像
  - ･ファイル制限なしの画像　･6Kバイト以下の画像

お知らせ

- 以下の条件を満たす画像は、フレームまたはスタンプ画像として保存されます。
  - ･透過GIF(アニメーションGIFを除く)　･拡張子が「ifm」
  - ･待受(240×427)以下の画像
    待受(240×427)、CIF(352×288)、QVGA(240×320)、QCIF(176×144)、Sub-QCIF(128×96)の画像はフレーム、それ以外はスタンプとなります。
- iモードでは1件あたり100Kバイトまで、フルブラウザでは1件あたり500Kバイトまでの画像を保存できます。
- フルブラウザの場合、画像によっては保存できない場合があります。また、BMP形式、PNG形式の画像はmicroSDカードにのみ保存できます。

メロディダウンロード

サイトからメロディをダウンロードして、着信音などに設定できます。
容量は他のデータと共通で、合わせて最大3500件保存できますが、データ量により保存件数は少なくなります。(P.474参照)

1 メロディダウンロードが可能なサイトを表示▶メロディを選択▶保存▶YES▶保存したいフォルダを選択

- メロディ再生中の操作についてはP.302参照。
- 「情報表示」を選択するとメロディの情報が表示されます。(P.302参照)
- 保存しているメロディがいっぱいのときはP.163参照。
- 画面メモを保存したいときはP.158参照。

2 着信音に設定するには「YES」を選択▶着信の種類を選択

お知らせ

- メロディには、あらかじめ再生部分が指定されていることがあります。再生部分が指定されたメロディを着信音などに設定したときは「再生位置選択」の設定に従って再生されます。
- ダウンロードしたメロディは正しく再生されない場合があります。

お知らせ

- ファイル名は半角36文字まで保存されます。ファイル名が指定されていない場合には、ダウンロードしたURLの一部または「melodyXXX」(XXXは数字)で保存されます。
- タイトルが付けられていないメロディは取得完了画面や一覧では「無題」と表示されます。
- 1件あたり100Kバイトまでのメロディを保存できます。

PDFデータダウンロード

サイトからPDFデータをダウンロードして表示します。容量は他のデータと共通で、合わせて最大3500件保存できますが、データ量により保存件数は少なくなります。(P.474参照)

1 PDFデータダウンロードが可能なサイトを表示 ▶PDFデータを選択

- すべてのページをダウンロードしないと表示されないPDFデータの場合、すべてダウンロードするかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択して保存したいフォルダを選択します。
- すべてのページをダウンロードしていない場合は、「残り全てを取得」で残りページを追加でダウンロードできます。
- 表示しているPDFデータをFOMA端末に保存するにはP.327をご覧ください。ダウンロードできていないページがあるPDFデータやダウンロードが途中で中断されたPDFデータなども保存できます。
- PDFデータによっては表示する際にパスワードの入力画面が表示される場合があります。パスワードを入力して「OK」を選択します。
- PDFデータ表示中の操作についてはP.324参照。

お知らせ

- ｉモードでサイトからダウンロードできるPDFデータの最大データサイズは2Mバイトまでです。2Mバイトを超えるデータはダウンロードできません。
- ダウンロードに失敗したPDFデータは再ダウンロードすると表示できる場合があります。

きせかえツールダウンロード

サイトから着信音や待受画面、アイコンなどを一括で変更できるきせかえツールをダウンロードします。容量は他のデータと共通で、合わせて最大3500件保存できますが、データ量により保存件数は少なくなります。(P.474参照)

- お買い上げ時に登録されているきせかえツールは「P-SQUARE」のサイトからダウンロードできます。(P.164参照)

1 きせかえツールダウンロードが可能なサイトを表示 ▶きせかえツールを選択▶保存▶YES ▶本体・microSD

- FOMA端末に保存した場合、きせかえツールを一括で設定するかどうかの確認画面が表示されます。
- 「情報表示」を選択するときせかえツールの情報が表示されます。(P.304参照)
- 保存しているきせかえツールがいっぱいのときはP.163参照。
- 画面メモを保存したいときはP.158参照。

きせかえツールのダウンロードが中断したときは

[メールキー](中止)を押してダウンロードを中断したり、着信などでダウンロードが中断されたときは、再開するかどうかの確認画面が表示されます。
「YES」を選択すると続きからダウンロードが再開されます。「NO」を選択すると取得完了画面が表示されます。「部分保存」を選択した場合は、「本体」か「microSD」を選択して保存します。
部分保存した残りのデータは「データBOX」の「きせかえツール」から再ダウンロードできます。

お知らせ

- 1件あたり2078Kバイトまでのきせかえツールを保存できます。

トルカダウンロード

サイトからトルカをダウンロードします。最大495件保存できますが、容量は他のデータと共通のため、データ量により保存件数は少なくなります。(P.474参照)

1 トルカダウンロードが可能なサイトを表示▶トルカを選択▶保存▶YES▶保存したいフォルダを選択

- 「表示」を選択すると、トルカのプレビューが表示されます。プレビュー表示中に(●)(保存)を押しても保存できます。
- 保存しているトルカがいっぱいのときはP.163参照。
- 画面メモを保存したいときはP.158参照。

テンプレートダウンロード

サイトからデコメール®用のテンプレートをダウンロードします。お買い上げ時のものも含めて最大100件まで保存できますが、データ量により保存件数は少なくなります。

- お買い上げ時に登録されているテンプレートは「P-SQUARE」のサイトからダウンロードできます。(P.164参照)

1 テンプレートダウンロードが可能なサイトを表示▶テンプレートを選択▶保存▶YES

- 「情報表示」を選択するとテンプレートの情報が表示されます。(P.182参照)
- 保存したテンプレートの確認方法についてはP.181参照。
- 保存しているテンプレートがいっぱいのときはP.163参照。
- 画面メモを保存したいときはP.158参照。

2 デコメール®作成する場合は「YES」を選択

デコメール®の作成についてはP.178参照。

お知らせ

- テンプレートにデコレーションが1つもない場合は保存できません。
- テンプレートにファイルが添付されている場合は、添付ファイルは削除されます。

お知らせ

- FOMA端末外への出力が禁止されている画像がテンプレートに含まれていた場合、画像は保存時に削除されます。削除によりデコレーションが1つもなくなった場合、テンプレートは保存できません。
- ダウンロードしたテンプレートのタイトル名は「YYYY/MM/DD hh:mm」となります。
  (Y:西暦、M:月、D:日、h:時、m:分)
- 1件あたり200Kバイトまでのテンプレートをダウンロードできますが、メール本文が全角5000文字、半角10000文字を超えている場合や、挿入画像の合計サイズが90Kバイトを超えている場合は保存できません。

辞書ダウンロード

サイトから辞書をダウンロードします。お買い上げ時のものも含めて10件まで保存できます。

- お買い上げ時に登録されている辞書は「P-SQUARE」のサイトからダウンロードできます。(P.164参照)

1 辞書ダウンロードが可能なサイトを表示▶辞書を選択▶保存▶YES

- 「情報表示」を選択すると、辞書の情報が表示されます。(P.383参照)
- 画面メモを保存したいときはP.158参照。

2 <未登録>▶辞書ファイルに設定するには「YES」を選択

- ダウンロードした辞書の操作方法についてはP.383参照。

お知らせ

- 1件あたり20Kバイトまでの辞書を保存できます。
- 接続するサイトによっては、ダウンロードできないことがあります。

キャラ電ダウンロード

サイトからキャラ電をダウンロードします。お買い上げ時のものを含めて3件まで保存できます。

●お買い上げ時に登録されているキャラ電は「P-SQUARE」のサイトからダウンロードできます。(P.164参照)

1 キャラ電ダウンロードが可能なサイトを表示▶キャラ電を選択▶保存▶YES

●「情報表示」を選択するとキャラ電の情報が表示されます。(P.299参照)
●保存しているキャラ電がいっぱいのときはP.163参照。
●画面メモを保存したいときはP.158参照。

お知らせ

●1件あたり100Kバイトまでのキャラ電を保存できます。

iモードで探す

サイトから好みのデータを探してダウンロードします。保存できる件数はそれぞれダウンロードするデータによって異なります。サイトの変更はできません。

1 各種選択画面▶iモードで探す▶YES▶データを選択

●ダウンロードの方法はデータによって異なります。

お知らせ

●ご利用には別途パケット通信料がかかります。

保存しているデータがいっぱいのときは

データを保存するときに、すでに最大保存件数まで保存している場合や、メモリの空きが不足している場合は、不要なデータを削除してから保存するかどうかの確認画面が表示されます。

●本操作は以下のデータを保存するときに行います。

·画像	·iモーション	·メロディ	·キャラ電	·番組
·着うたフル®	·PDFデータ	·iアプリ	·トルカ	·テンプレート
·画面メモ	·きせかえツール			

1. YES▶削除したいデータにチェック▶[メール](完了)▶YES

キャラ電、テンプレート、画面メモ以外のデータは同じ保存領域に保存されているため、データを削除する際に、別のデータを選択できます。フォルダを選択して削除したいデータにチェックを付けます。チェックの付いたデータがあるフォルダには「＊」が表示されます。

不足している容量分にチェックを付けると「完了」が表示されます。

●[iα](機能)を押して「ページ内全選択／ページ内選択解除」を選択すると、一括でチェックを付けたり外したりできます。
●[通話]または[iα](容量)を押すか、[iα](機能)を押して「表示モード切替」を選択するごとに、フォルダ容量やデータ容量の表示／非表示が切り替わります。
●「ミュージック」内のファイルを選択する場合、[メール](フォルダ)を押して下の階層のフォルダを表示できます。
●[CLR]を押すごとに上の階層に戻ります。
●番組の場合、1番組分のデータ量が多いため、他のデータを削除する場合は多くのデータを削除する必要があります。
●番組で「番組移動」を行ったときや、iアプリ·トルカを保存したときに、最大保存件数まで保存されていた場合は、同じ種類のデータを1件以上削除する必要があります。
●画面メモの場合、セキュリティ設定しているフォルダがあると、セキュリティ設定中のフォルダ内の画面メモも選択できるようにするかどうかの確認画面が表示されます。「YES」を選択すると、端末暗証番号の入力が必要です。
●他の機能で設定しているデータには「★」マークが付いています。
●メール連動型iアプリの削除についてはP.224参照。
●microSDカード内のiアプリをFOMA端末に移動する際に、本操作を行う場合、ICカード内にデータがあるiアプリは削除できません。

「P-SQUARE」について

お買い上げ時に登録されているきせかえツール、テンプレート、辞書、キャラ電、デコメ®絵文字は「P-SQUARE」のサイトからダウンロードできます。
ｉMenu→メニューリスト→ケータイ電話メーカー→P-SQUARE

サイト接続用QRコード

反転した情報を使っていろいろな操作をする

サイトのページやメールなどで反転表示された情報(電話番号、メールアドレス、URL、メロディ、画像など)を利用して簡単な操作で電話をかけたり、メールを送信したり、インターネットホームページを表示したり、ワンセグの起動や視聴予約・録画予約を登録したりできます。

- パソコンなどから送信されたメールや、サイトによっては、Web To、Phone To／AV Phone To、Mail To、ｉアプリ To、Media To、住所リンク機能が使用できない場合があります。
- 電話番号、メールアドレス、URL以外の反転表示された情報を使ってWeb To、Phone To／AV Phone To、Mail To、ｉアプリ To 機能を利用できる場合もあります。
- 2in1のモードがBモードの場合は、Mail To機能は利用できません。

Phone To／AV Phone To 機能

サイトやメールなどの中に表示されている電話番号などの情報を使って、音声電話発信、テレビ電話発信します。

- テレビ電話でのPhone To 機能のことをAV Phone To 機能と呼びます。

1 電話番号などの情報を選択▶発信方法を選択

- 「テレビ電話画像選択」を選択した場合はテレビ電話中に相手に送信する画像を選択します。
- 「SMS作成」を選択すると電話番号を宛先としたSMSを作成します。P.214手順3へ進みます。
- 電話番号の前に「tel:」または「tel-av:」があった場合などは、発信方法の選択肢が表示されないことがあります。手順2へ進みます。

2 発信

- 国際電話をかける場合は「国際ダイヤルアシスト」を選択します。(P.59参照)
- 発信者番号通知を設定する場合は「発番号設定」を選択します。(P.56手順2参照)

Mail To 機能

サイトやメールなどの中に表示されているメールアドレスなどの情報を使って、メールを送ります。

1 メールアドレスなどの情報を選択

宛先にはメールアドレスなどがすでに入力されています。
P.174手順3へ進みます。

Web To 機能

サイトやメールなどの中に表示されているURLなどの情報から、ｉモードまたはフルブラウザを使って、インターネットホームページに接続します。

1 URLなどの情報を選択▶ｉモード・フルブラウザ▶YES

- URLなどの情報が、それぞれｉモード、フルブラウザの情報を含んでいる場合は、情報に対応した機能で接続します。
- 接続中に中止する場合は「Cancel」を選択します。ページを取得中に中止する場合は[メール](中止)を押します。

ｉアプリ To 機能

サイトやメールなどの中に表示されているURL(リンク)からｉアプリを起動します。

1 ｉアプリの情報を選択▶YES

ｉアプリが起動します。

お知らせ

- ｉモードメール本文にｉアプリを起動させるリンクがある場合、返信や転送をするとｉアプリを起動させるリンクは引用できません。また、ドコモケータイdatalink使用時や赤外線通信時もｉアプリを起動させるリンクは引用できません。

Media To 機能

サイトやメールなどの中に表示されている情報(リンク)からワンセグを起動したり、視聴予約・録画予約を行います。

1 ワンセグの情報を選択▶YES

ワンセグや視聴予約・録画予約が起動します。

- 予約機能が起動したときは[メール]([完了])を押して視聴予約・録画予約を登録します。
予約したい内容を変更する場合はP.259手順1、P.260手順1へ進みます。

お知らせ

- 反転表示されていてもMedia To 機能が利用できない場合があります。

住所リンク機能

サイトなどの中に表示されている住所などから地図を表示できます。また、位置情報をｉモードメールで送信することもできます。

1 住所などの位置情報を選択▶項目を選択

対応ｉアプリを利用 . . . ｉアプリを選択して起動します。
地図を見る . . . . .地図サイトに接続して地図を表示します。
メール貼り付け . . . . .位置情報をURL化し、本文に貼り付けてｉモードメールを作成します。
位置情報確認. . . . . .選択した位置情報の内容を表示します。

<ｉモード設定>

ｉモードの設定を行う

1 [iα]▶ｉモード設定▶以下の操作を行う

項目	操作・補足
スクロール設定	サイトや画面メモを表示している画面で[上下]を押したときにスクロールする行数を設定します。 ▶**行数を選択**
文字サイズ設定	P.111「ｉモード」参照
画像表示設定	サイトや画面メモなどに含まれる画像やFlash画像を表示するかどうかを設定します。 ▶**表示する・表示しない**
接続待ち時間設定	P.166参照
接続先選択	P.166参照
ｉモーション自動再生設定	P.171参照
端末情報データ利用設定	サイトや画面メモ表示中にFlash画像を表示する際、FOMA端末の情報を利用する場合があります。その場合に、情報を利用するかどうかを設定します。 ▶**利用する・利用しない**
効果音設定	サイトや画面メモ表示中にFlash画像を表示する際、効果音を鳴らすかどうかを設定します。 ▶**効果音ON・効果音OFF**
ドキュメント表示設定	P.327参照
ｉモード設定確認	「ｉモード設定」の各設定内容を確認します。
ラストURL初期化	P.154参照

つづく

お知らせ

<画像表示設定>

- 「表示する」に設定していても、正しく表示されない場合があります。その場合、「 」が表示されます。
- 「表示しない」に設定すると、「 」で表示され、データの受信を行いません。
- 本機能の設定を変更した場合は、ワンセグの「ユーザ設定」の「画像表示設定」も変更されます。

<端末情報データ利用設定>

- 利用できる情報は以下のとおりです。
  - ・「時計設定」で設定した日付時刻
  - ・電池残量
  - ・「バイリンガル」で設定した言語
  - ・電波の受信レベル
  - ・「着信音量」の「電話」で設定した音量
  - ・FOMA端末の機種や製造番号

<効果音設定>

- 「効果音ON」に設定していても、Flash画像によっては効果音が鳴らない場合があります。

<接続待ち時間設定>

接続待ち時間を設定する

サイトを取得するまでしばらく時間がかかることがあります。取得を中止するまでの時間を設定します。「無制限」に設定すると、自動的には中止しません。

1 ▶ｉモード設定▶接続待ち時間設定▶待ち時間を選択

お知らせ

- 「無制限」に設定していても、電波状況などにより切断される場合があります。

<接続先選択>

ｉモードから接続先を変更する（ISP接続通信）

※通常は、設定を変更する必要はありません。

ｉモード（ドコモ）以外のサービスを受けるときに使う接続先（APN）の設定をします。

登録した接続先に変更したときはｉモードを利用できなくなります。

1 ▶ｉモード設定▶接続先選択▶<未登録>を選んで（編集）▶端末暗証番号を入力

- 登録済みの接続先を選択すると、接続先が変更されます。
- 登録済みの接続先を削除するには（機能）を押して「削除」を選択し、端末暗証番号を入力して「YES」を選択します。

2 以下の操作を行う

項目	操作・補足
接続先名称	▶接続先名称を入力 ●全角9文字/半角18文字まで入力できます。
接続先番号	▶接続先番号を入力 ●半角英数字で99文字まで入力できます。
接続先アドレス	▶接続先アドレスを入力 ●半角英数字で30文字まで入力できます。
接続先アドレス2	▶接続先アドレス2を入力 ●半角英数字で30文字まで入力できます。

3 （完了）を押す

お知らせ

- 接続先をｉモード以外に設定した場合、パケ･ホーダイ／パケ･ホーダイフルは適用されません。

<SSL証明書操作>

SSL証明書を操作する

1 [iα]▶証明書操作▶証明書▶証明書を選んで[iα](機能)▶以下の操作を行う

項目	操作･補足
証明書表示	証明書の所有者、発行元、有効期限、シリアル番号を表示します。 ● [iα](機能)を押す代わりに[●](選択)を押しても証明書を確認できます。
有効／無効設定	無効に設定され、「 」が「 」になります。 ●すでに無効に設定されている証明書を選択した場合は、有効に設定されます。 ●無効に設定すると、そのSSL証明書を持っているサイトは表示できなくなります。 ●「ドコモ証明書2」は無効に設定できません。

SSL通信で使用する証明書について

証明書 . . . 認証会社が発行した証明書で、お買い上げ時のFOMA端末内に保存されています。

ドコモ証明書

. . . . FirstPassセンターやFirstPass対応サイトに接続するために必要な証明書で、FOMAカード（緑色／白色）内に保存されています。

ユーザ証明書

. . . . ｉモードメニューから「ユーザ証明書操作」を選択することにより、FirstPassセンターからダウンロードした証明書です。FOMAカード（緑色／白色）内に保存されます。

<ユーザ証明書操作>

FirstPassの設定を行う

ユーザ証明書は、お客様がFOMAサービスと契約されていることを証明するものです。ダウンロードしたユーザ証明書はFOMAカードに保存され、FirstPass対応サイトでご利用になれます。
FOMAカードに保存されているユーザ証明書が有効期限切れであったり、または必要なユーザ証明書がFOMAカードに保存されていないために、FirstPass対応サイトが表示できない場合、FirstPassセンターに更新申請を行い、そのユーザ証明書をダウンロードできます。

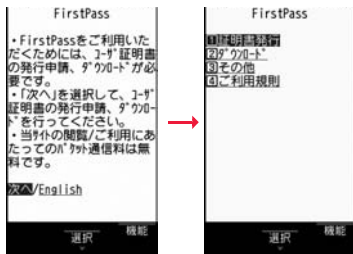
- FirstPassセンターへユーザ証明書の発行を要求し、ダウンロードができます。
- 青色のFOMAカードではご利用になれません。
- FirstPassセンターで表示される画面や操作方法は、変更されることがあります。
- FirstPass対応サイトはフルブラウザでもご利用になれます。
- FirstPassセンターに接続中は、メールの送受信やメッセージR/Fの受信はできません。
- FirstPassセンターに接続する際は、あらかじめ「時計設定」で日付･時刻を設定しておいてください。
- 海外ではご利用になれません。

クライアント認証について

- FOMA端末では、より安全にデータをやりとりするために、サーバ認証とクライアント認証を行います。サイト側とFOMA端末側がお互いの証明書を送付し合い、受け取った相手側の証明書を検証して、確実にお互いの認証を行います。クライアント認証を受けることで、より安全に通信サービスを受けられます。
- クライアント認証は、FOMA端末からのインターネット通信と、FOMA端末をパソコンに接続した状態でのインターネット通信でお使いいただけます。パソコンでご利用いただくためには付属のCD-ROMのFirstPass PCソフトが必要です。
  詳しくはCD-ROM内の「FirstPassPCSoft」フォルダ内の「FirstPassManual」（PDF形式）をご覧ください。「FirstPassManual」（PDF形式）をご覧になるには、Adobe® Reader®（バージョン6.0以上を推奨）が必要です。お使いのパソコンにインストールされていない場合は、付属のCD-ROMからAdobe® Reader®をインストールしてご覧ください。
  ご使用方法などの詳細につきましては、「Adobe Readerヘルプ」を参照してください。

FirstPassセンターに接続する

ユーザ証明書の操作はFirstPassセンターのサイトから行います。

1 ◎▶**証明書操作**▶**ユーザ証明書操作**▶**次へ**

FirstPassセンターのサイト画面

お知らせ

●FirstPassセンターを利用する前には、「ご利用規則」を選択し、ご利用規則をよくお読みください。

●FirstPassセンターに接続した際のパケット通信料は無料です。

ユーザ証明書の発行を申請し、ダウンロードする

ユーザ証明書のダウンロードを行う前には、必ずユーザ証明書の発行を申請します。発行申請が完了したら、ユーザ証明書をダウンロードします。ダウンロードが完了すると、ユーザ証明書はFOMAカードに保存され、FirstPass対応サイトが表示できるようになります。

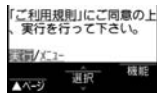
1 **FirstPassセンターのサイト画面**▶**証明書発行**▶**実行**

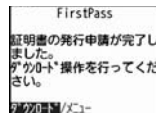
「ご利用規則」にご同意の上、実行を行って下さい。
実行/ﾒﾆｭｰ
▲ﾍﾟｰｼﾞ 選択 機能

●更新の場合、「証明書の更新発行申請を行います。」と表示されます。

●ユーザ証明書の発行を申請済みの場合は、FirstPassセンターのサイト画面で「ダウンロード」を選択し、手順3へ進みます。

2 **PIN2コードを入力**

FirstPass
証明書の発行申請が完了しました。
ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ操作を行ってください。
ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ/ﾒﾆｭｰ

●PIN2コードは60秒以内に入力してください。60秒を超えるとエラーとなり接続が切断されます。

●PIN2コードについてはP.114参照。

3 **ダウンロード**▶**実行**

●すぐにユーザ証明書をダウンロードしない場合は、「メニュー」を選択します。SSLページを終了するかどうかの確認画面で「YES」を選択し、FirstPassセンターのサイト画面に戻ります。

お知らせ

●ユーザ証明書を新規でダウンロードする場合と更新でダウンロードする場合、どちらの場合も必ずユーザ証明書の発行申請を行ってください。発行の申請をしていないユーザ証明書はダウンロードできません。

ユーザ証明書でサイトに接続する

ユーザ証明書を用いてFirstPass対応サイトに接続します。

1 **FirstPass対応サイトを表示**▶**項目を選択**▶**YES**

2 **PIN2コードを入力**

●PIN2コードは60秒以内に入力してください。60秒を超えるとエラーとなり接続が切断されます。

●PIN2コードについてはP.114参照。

お知らせ

●ユーザ証明書がない状態や、ユーザ証明書の有効期限が切れている状態でFirstPass対応サイトに接続しようとした場合、継続するかどうかの確認画面が表示されます。「NO」を選択すると元のページに戻りますので、FirstPassセンターのサイトでユーザ証明書をダウンロード／更新してから再度接続してください。

●FirstPass対応サイトへのアクセスに発生するパケット通信料はパケ・ホーダイ／パケ・ホーダイフルに含まれます。

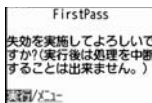
ユーザ証明書の失効を申請する

一度ダウンロードしたユーザ証明書を無効にします。

1 **FirstPassセンターのサイト画面▶その他▶証明書失効▶YES▶PIN2コードを入力**

- PIN2コードは60秒以内に入力してください。60秒を超えるとエラーとなり接続が切断されます。
- PIN2コードについてはP.114参照。

2 **実行▶次へ▶実行**

FirstPass
失効を実施してよろしいですか?(実行後は処理を中断することは出来ません。)
実行/メニュー

お知らせ

- 失効が完了したあとにFirstPassを利用する場合は、再度ユーザ証明書の発行申請とダウンロードを行ってください。
- ダウンロードしたユーザ証明書を見る場合はP.167参照。

<証明書センター接続設定>

証明書発行接続先を変更する

※通常は、設定を変更する必要はありません。

ユーザ証明書をダウンロードするときの接続先を設定します。

1 **iα▶証明書操作▶証明書センター接続設定▶<未登録>を選んで✉(編集)**

- 登録済みの接続先を選択すると、接続先が変更されます。
- 登録済みの接続先を削除するにはiα(機能)を押して「削除」を選択し、端末暗証番号を入力して「YES」を選択します。

2 **端末暗証番号を入力▶以下の操作を行う**

項目	操作・補足
初期画面URL	▶初期画面URLを入力 ●半角英数字で100文字まで入力できます。
接続先アドレス	▶接続先アドレスを入力 ●半角英数字で99文字まで入力できます。

3 **✉(完了)を押す**

■FirstPassのご使用にあたって

- FirstPassとはドコモの電子認証サービスです。FirstPassを利用することにより、サイト側とFOMA端末側がお互いの証明書を送付し合い、受け取った相手の証明書を検証してお互いの認証を行うクライアント認証が可能となります。
- ユーザ証明書の発行要求をする際は、画面に表示される「FirstPassご利用規則」をよくお読みになり、ご同意の上、要求してください。
- ユーザ証明書のご利用にはPIN2コードの入力が必要です。PIN2コード入力後になされたすべての行為がお客様によるものと見なされますので、FOMAカードまたはPIN2コードが他人に使用されないよう十分ご注意ください。
- FOMAカードの紛失、盗難にあった場合などは、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」でユーザ証明書の失効を行うことができます。
- FirstPass対応サイトによって提供されるサイトや情報については、ドコモは、何らの義務もないものとし、一切の責任を負いません。お客様とFirstPass対応サイトとの間で解決をお願いいたします。
- FirstPassおよびSSLのご利用にあたり、ドコモおよび認証会社は安全性などに関し保証を行うものではありませんので、お客様ご自身の判断と責任においてご利用下さい。

iモーションとは

iモーションは、映像や音声、音楽のデータで、iモーション対応サイトからFOMA端末に取り込み再生できます。また、iモーションを着信音に設定することもできます。
iモーションには、大きく分けて以下の2つのタイプがあります。取得したiモーションがどのタイプであるかは、サイトやデータにより異なります。
1件あたり10Mバイトまで取得できます。

種類		説明
タイプ	再生の種類	
スタンダード(標準)タイプ(保存可)	データ取得後の再生	iモーションのデータをすべて取得してから再生します。
	データ取得中の再生	iモーションのデータを取得しながら再生します。取得完了後は、「データ取得後の再生」と同様に再生できます。
ストリーミングタイプ(保存不可)	データ取得中の再生	iモーションのデータを取得しながら再生します。再生が終わったiモーションデータは消去され、繰り返し再生したり、FOMA端末に保存したりできません。

<iモーション取得>

サイトからiモーションを取得する

サイトからiモーションを取得して再生する

1 iモーション取得可能なサイトでiモーションを選択▶再生

再生中の操作についてはP.290参照。

- 取得しながら再生できるiモーションの場合は、取得中にiモーションが再生されます。
- 「iモーション自動再生設定」が「自動再生する」に設定されている場合、取得したあと自動的にiモーションが再生されます。
- 「情報表示」を選択するとiモーションの情報が表示されます(P.291参照)
- 画面メモを保存したいときはP.158参照。

取得完了画面

お知らせ

- 接続するサイトやiモーションによっては、データの取得、取得中の再生、取得後の再生ができないことがあります。また、ASF形式のiモーションは取得できません。
- 再生できるiモーションのファイル形式についてはP.291参照。
- iモーションを再生中にFOMA端末を閉じた場合、再生は停止されます。
- スタンダード(標準)タイプの場合、データ取得中の再生を途中で停止しても、データの取得自体は継続されます。
- 「iモーション自動再生設定」が「自動再生する」に設定されていても、データ取得中に再生した場合は、取得したあとに自動再生はされません。
- 再生回数･再生期間･再生期限に制限があるiモーションは、タイトルの先頭に「🕘」が表示されます。再生できる期間が制限されているiモーションは、期間前や期間後には再生できません。また、長い期間電池パックを外していると、FOMA端末で保持している日付時刻情報がリセットされることがあります。その場合、再生期間や再生期限が決められているiモーションは再生できません。再生制限を確認するには「iモーション情報」参照。
- iモーションの「iモーション情報」や再生期限を通知する画面の期限情報は、「サマータイム」が「OFF」の日時で表示されます。
- 回線速度･回線状況･電波環境により、データ取得中の再生が途中で止まったり、画像が乱れたりする可能性があります。スタンダード(標準)タイプのiモーションはデータ取得完了後に繰り返し再生できますが、ストリーミングタイプのiモーションは再生できません。

iモーションを保存する

取得したiモーションをFOMA端末に保存し、着信音や待受画面、ウェイクアップ画面に設定できます。容量は他のデータと共通で、合わせて最大約111.6Mバイト保存できます。(P.473参照)

1 取得完了画面▶保存▶YES▶保存したいフォルダを選択

- 保存しているiモーションがいっぱいのときはP.163参照。

2 iモーション貼付するには「YES」を選択

P.291「iモーション貼付」へ進みます。

ｉモーションのダウンロードが中断したときは

(中止)を押してダウンロードを中断したり、着信などでダウンロードが中断されたときは、再開するかどうかの確認画面が表示されます。
「YES」を選択すると続きからダウンロードが再開されます。「NO」を選択すると、部分保存可能なｉモーションの場合は取得完了画面が表示されます。「部分保存」を選択した場合は、「データBOX」の「ｉモーション」内の任意のフォルダを選択して保存します。
部分保存した残りのデータは「データBOX」から再ダウンロードできます。
- 部分保存したｉモーションのファイル名は「movie」となります。
- 部分保存したｉモーションの再生期間や再生期限が過ぎている場合、残りのデータの取得ができません。また、取得操作を行う際、部分保存されていたデータを削除できます。

お知らせ
- ｉモーションによっては取得したデータをFOMA端末に保存できない場合があります。
- 部分保存したｉモーションをデータBOXから再生することはできません。

<ｉモーション自動再生設定>
ｉモーションの自動再生を設定する

サイトからスタンダード(標準)タイプのｉモーションを取得した場合や、スタンダード(標準)タイプのｉモーションが登録されている画面メモを選択した場合に、ｉモーションを自動的に再生するかどうかを設定します。

1 ▶ｉモード設定▶ｉモーション自動再生設定▶自動再生する・自動再生しない

お知らせ
- 「自動再生しない」に設定していても、ストリーミングタイプのｉモーションは自動再生されますので、ご注意ください。

ｉチャネルとは

ニュースや天気など、グラフィカルな情報がｉチャネル対応端末に配信されるサービスです。定期的に情報を受信し、最新の情報が待受画面にテロップとして流れたり、ｉチャネル対応ボタンを押すことでチャネル一覧画面に表示されます。(P.172参照)
また、ｉチャネルにはドコモが提供する「ベーシックチャネル」とIP(情報サービス提供者)が提供する「おこのみチャネル」の2種類があります。「ベーシックチャネル」は、配信される情報の自動更新時にパケット通信料はかかりません。
お好きなチャネルを登録し利用できる「おこのみチャネル」は、情報の自動更新時に別途パケット通信料がかかります。詳細情報を閲覧する場合は別途パケット通信料がかかりますのでご注意ください。
国際ローミングサービスご利用の際は、自動更新・詳細情報の閲覧共にパケット通信料がかかります。
- ｉチャネルはお申し込みが必要な有料サービスです。
(お申し込みにはｉモード契約が必要です。)
- ｉチャネルの詳細については、「ご利用ガイドブック(ｉモード<FOMA>編)」をご覧ください。

お知らせ
- ｉチャネル契約後、FOMA端末の電源が「OFF」または「圏外」など電波状況が良くないときは、情報を受信できない場合があります。その場合は、を押して表示される未契約者用のチャネルを選択することで情報を受信し、待受画面にテロップが流れます。また、お買い上げ時の状態のままでは情報を受信できない場合があります。その場合は、を押すことで情報を受信し、待受画面にテロップが流れます。
- ｉチャネルは海外では、ｉチャネル受信ごとに通信料がかかります(国内の無料通話適用外)。
- ｉチャネルサービス解約後などは、自動的にテロップが「OFF」に設定されます。
- ｉチャネルサービス解約前にｉモードサービス解約を行った場合は、テロップは「ON」に設定されたままになります。

ｉチャネルを使う

「テロップ表示設定」を「ON」に設定すると、最新のものから最大10件のテロップが待受画面に繰り返し流れます。詳しい情報を知りたいときはチャネル一覧画面から取得できます。

1 Ⓞを押す

「テロップ表示設定」の設定に関わらず、チャネル一覧画面が表示されます。

- 情報を受信中は「⇕」が点滅します。

チャネル一覧画面

2 項目(リンク先)を選択

お知らせ

- 情報を受信しても、着信音･バイブレータは鳴動しません。また、着信／充電ランプも点灯／点滅しません。
- 以下の場合は、テロップは表示されなくなります。その後、情報が自動更新されるか、Ⓞを押して最新の情報を受信すると、テロップも自動的に流れるようになります。
  - ･FOMAカードを差し替えた場合
  - ･「接続先選択」を変更した場合
  - ･「ｉチャネル初期化」を行った場合
  - ･「設定リセット」を行った場合
  - ･「端末初期化」を行った場合

  ただし、「接続先選択」を変更すると、情報が自動更新されない場合があります。最新の情報を受信したい場合は、Ⓞを押してチャネル一覧画面を表示してください。
- 「接続先選択」を変更した場合は、ｉチャネルの接続先も変更されます。(通常は、設定を変更する必要はありません。)
- 利用している状況により、チャネル一覧画面を表示したタイミングで情報を受信することがあります。
- 「文字サイズ設定」の「ｉモード」を変更しても、チャネル一覧画面の文字サイズは、すぐに変更されない場合があります。

テロップの表示を設定する

1 ⓘ▶ｉチャネル▶以下の操作を行う

項目	操作･補足
チャネル一覧	チャネル一覧画面を表示します。 P.172手順2へ進みます。
テロップ表示設定	待受画面にテロップを表示するかどうかを設定します。 ▶ON･OFF
テロップ文字サイズ設定	P.111「ｉチャネルテロップ」参照
テロップ色設定	テロップの背景色と文字色を設定します。 ▶パターンを選択
テロップ速度設定	テロップが流れる速度を設定します。 ▶速度を選択
ｉチャネル初期化	テロップ情報を初期化し、「テロップ表示設定」を「ON」に設定します。 ▶端末暗証番号を入力▶YES

お知らせ

- 「テロップ表示設定」「テロップ文字サイズ設定」「テロップ色設定」「テロップ速度設定」「ｉチャネル初期化」は2in1の各モードごとに設定や初期化ができます。ただし、ｉチャネルの情報は全モード共通で初期化されます。また、2in1が「OFF」のときはAモード中の設定と共通になります。

<テロップ表示設定>

- 公共モード(ドライブモード)中、オールロック中は、テロップは表示されません。

<テロップ色設定><テロップ速度設定>

- ✉(デモ)を押すとテロップを確認できます。CLRを押すと元の画面に戻ります。

<ｉチャネル初期化>

- 初期化を行った場合、テロップは表示されなくなります。その後、情報が自動更新されるか、Ⓞを押して最新の情報を受信すると、テロップも自動的に流れるようになります。